

拠点形成研究交流報告：農免疫ユースプログラム (Youth Program for Agricultural Immunology) の実施概要

研究拠点形成事業で実施項目となっているセミナーとして、若手中心のユースプログラム「農免疫ユースプログラム (Youth program for agricultural immunology)」が7月21日(金)、7月22日(土)の二日間にわたり実施された。

本セミナーの目的は、海外の著名な研究者や若手研究者を招聘し、免疫研究に関連した分野横断的な情報交換と議論を行い、新たな研究拠点形成の可能性を模索することや、大学院生を対象に、英語による発表や議論をする機会を与え国際的に活躍できる人材育成の一環として機能させることである。

本プログラムでは、招聘講演者として海外研究拠点からの Dr. Fuller W. Bazer (Texas A&M University)、Dr. Sylvia Brugman (Wageningen University)、Dr. Julio Cesar Villena (CERELA-CONICET) に加え、Dr. Jean-marc Reichhart (University of Strasbourg)、Dr. Hong-Gu Kang (Texas State University)、Dr. Naoki Itoh (University of Tokyo) の6名を招聘し、最先端の研究報告や議論を行った。参加者は研究拠点形成事業参加研究者の東北大学大学院農学研究科・農免疫センター(CFAI)所属の教員8名と東北大学大学院の大学院生23名、拠点機関 CERELA-CONICET 所属の大学院生2名を合わせた39名であった。

プログラムは7月21日の午前10時に片平キャンパス「知の館」において東北大学大学院農学研究科麻生久教授の開会宣言により始まり、知の館では Dr. Jean-marc Reichhart によるシヨウジョウバエの自然免疫に関する講演と、Dr. Fuller W. Bazer によるヒツジとブタにおける受胎産物認識に関わるインターフェロンの役割などについての講演が行われた。

午後は場所を岩沼屋に移し、13時半から Dr. Naoki Itoh による二枚貝の免疫研究についての講演、Dr. Julio Cesar Villena によるイムノバイオティック乳酸菌を用いた人や動物の免疫活性化についての講演、Dr. Hong-Gu Kang によるトランスポゾンの活性化を介した植物免疫のエピジェネティック



Dr. Fuller W. Bazer の講演



Dr. Julio Cesar Villena の講演



大学院生の口頭発表

な制御に関する講演、Dr. Sylvia Brugmanによるゼブラフィッシュを用いた腸管免疫に関する講演が行われ、いずれの講演においても活発な議論がなされた。対象生物が動物、植物、昆虫、海洋生物と多様でありながら、免疫というキーワードで相互に関連性を見出すことができ、新たなネットワーク形成につながることを期待された。

続いて大学院生による口頭発表2題とポスター紹介(ショートスピーチ)13題がなされた。夕食後、さらに口頭発表とポスター紹介を行った学生のポスターセッションが行われ、参加者間の活発な議論が英語でなされた。

2日目(7月22日)は午前9時から大学院生による口頭発表3題とポスター紹介7題が前日に引き続き行われ、昼食後にはその学生10人のポスターセッションが行われた。その後、各自の研究に関する共通の問題点の抽出とその解決策や異分野研究のコラボレーションの可能性などについてのグループディスカッションが、招聘講演者1名と学生4~5名のグループで行われた。口頭発表の質疑応答、ポスターセッションやグループディスカッションを通して、招聘講演者、大学院生、教員の間で活発な議論がなされ、相互に異分野の研究に関心が生まれ、将来的な拠点形成の可能性を感じさせるものになった。また、二日間のセミナーを通じ、大学院生が英語による発表や議論を経験し、国際的に活躍できる人材育成の一環として、良い機会になったと考えられる。

また、プログラムの最後には招聘講演者の投票により、学生の優秀発表賞が決定され、佐藤有希代、Sietske van Bentum、田菱楠、新實香奈枝、本間伶、Leonardo Albarracínの6名が選ばれた。

今回のセミナー開催により、異分野間を含めた新たな拠点形成の可能性が十分に模索できた。さらには、将来的な国際交流に必要な人材育成の機会を得ることができた。JSPS 拠点形成事業の研究交流支援に対して深く感謝したい。

拠点形成事業担当者 ユースプログラム担当
植物病理学分野 安藤 杉尋



ポスターセッションの様子



グループディスカッションの様子



優秀発表賞の授与式

